



しばやま FOCUS

フォーカス

サケ稚魚放流

帰る姿を夢見て

川の環境美化や命の尊さを学ぶことを目的に、栗山川サケ放流事業推進連絡協議会が主催して行われるサケ稚魚放流式。3月8日、旧東小学校近くの浅川橋に集まった芝山小学校の2年生は、自分たちでかえした20匹を含む2万匹もの稚魚を放流しました。稚魚たちはサケが遡上する南端の川、栗山川まで出ると海を目指して進み、約1万キロの長旅の後、母なる川へ帰る予定です。



町のできごとに
焦点をあてる



2



3



4



1

スキー教室

ゲレンデで学ぶ大人への道

町青少年相談員連絡協議会主催のスキー&スノーボード教室が、3月11日から13日にわたり群馬県のスキー場で開催されました。参加した中学生17名は、親元から離れ普段と違う環境でウィンタースポーツを楽しみながら、自主性・社会性を学びました。

- ①中学生と青少年相談員で記念撮影
- ②③地元ではできないウィンタースポーツを楽しむ
- ④運動した後のご飯は最高！



3月11日 災いを湯で払う



山田地区の大宮神社で行われる神事「湯の花」。神前に大きな釜をすえて湯を沸かし、集まった氏子へ神主が湯を振り掛けて、氏子とその家族の無病息災を祈りました。

3月24日 迅速な対応を賞賛

2月2日に発生した車両火災の際、(株)西尾レントオールの社員の方が初期消火を行い、被害を最小限にしました。これを称え、相川町長から善行表彰の感謝状が贈られました。



4月4日 心豊かな子ども育てる



JX日鉱日石ANC | (株)より町へ童話集が寄贈され、庄中社長から相川町長へ本が手渡されました。贈られた200冊の童話集は、小中学校や保育所などに置かれました。

4月6日 里山に春の訪れ

菱田地区の山で、カタクリが薄紫色の愛らしい花を咲かせました。この花は、全国的に盗掘や山の荒廃によって個体数が激減しており、千葉県では重要保護生物に指定されています。



地域防災の功労者

第66回千葉県消防大会

長年にわたり地域を支えてきた消防団員の方々がその功績を称えられ、3月18日に開催された県消防大会において各種表彰を受けました。

受賞者 (敬称略)

◎平成27年度春の叙勲

瑞宝単光章 小川 重安

◎千葉県知事表彰

永年勤続功労章 副団長 古川 陽一

◎日本消防協会長表彰

功績章 副団長 竹尾 浩志

◎千葉県消防協会長表彰

特別功労章 団長 小川 総夫

永年勤続功労賞 副団長 萩原 貴男

永年勤続功労賞 副団長 松本 重之

感謝状 (内助功労) 萩原 広美

感謝状 (内助功労) 松本満寿江



見守りボランティア

通学の安全見守り隊

3月24日、成田国際空港を拠点として活動する「第五空港機動隊」の隊員3名が、芝山小学校で下校時の見守り活動を行いました。隊員は、子どもたちが安全に帰宅できるように目配り。車に気をつけるよう声掛けするなど、子どもたちを優しく見守りました。